

DECIMEL

取扱説明書

(スマートフォンモデル)

DECIMEL



目 次

安全注意事項	1
製品規格	2
構成品一覧	3
本体	3
付属品	3
室外ユニット	4
室内ユニット	4
取扱説明書	5
1. 暗証番号の登録	5
2. スマートフォンの登録	6
3. スマートフォンの削除	7
3.1 スマートフォンの個別削除	7
3.2 スマートフォンの全体削除	8
4. 室外からの解錠	9
4.1 暗証番号による解錠	9
4.2 スマートフォンによる解錠（自動認識解除時）	10
4.3 スマートフォンによる解錠（自動認識設定時）	10
5. 室外からの施錠	11
5.1 オートロック設定時	11
5.2 オートロック解除時	11
6. 外部強制施錠	12
6.1 暗証番号による外部強制施錠	12
6.2 スマートフォンによる外部強制施錠	13
6.3 外部強制施錠の解除方法	13
7. 室内からの解錠／施錠	13
8. オートロックの設定／解除	14
8.1 オートロックの解除方法	14
8.2 オートロックの設定方法	14

9. マナーモード	15
9.1 マナーモードの設定方法	15
9.2 マナーモードの解除方法	15
10. 侵入警報と火災感知および機器故障について	16
11. 電池の交換について	16
12. 乾電池が完全に放電した場合	17
13. 自動解錠モード	17
13.1 スマートフォンの自動認識設定	17
13.2 スマートフォンの自動認識解除	18
14. 電池残量表示	19
14.1 電池残量表示モードの設定方法	19
14.2 電池残量表示モードの解除方法	19
14.3 本体電池残量表示	20
15. その他の機能	21
15.1 デッドボルト引っ掛けお知らせ機能	21
15.2 音量調整機能	21
16. スマートフォンアプリケーションのインストール	21
※専用アプリの配信は終了しています。	
使用上の注意点	22
使用上の注意点	22
ご留意いただきたいこと	23
異常が発生した場合のリセット方法	24
故障かな？と思ったら	25
保証基準	26

安全注意事項

製品を安全かつ正確に使用していただくため、注意事項を必ずお守りください。
注意事項につきましてはよくお読みになり、お子様やお年寄りにも安全な使用方法を教えてください。
取扱説明書はお読みになられた後、分かりやすい場所に保管してください。

 警告	注意事項を守らなかった場合、使用者が負傷したり財産被害が発生することがあります。必ずお守りください。
 注意	注意事項を守らなかった場合、製品が破損したり製品寿命が短縮してしまうことがあります。必ずお守りください。

警告

● 暗証番号を忘れないでください

暗証番号を忘れた場合は、製品とドアを破壊しての解錠となります。

● 本製品を使用者が任意で分解・設置・修理をしないでください

精密機器のため、絶対に分解しないでください。

ドアを無理にこじ開けたり、製品に無理な力を加えたりしないでください。故障の原因につながります。

● 製品内部に水や液体を入れないでください

故障及び動作不良、感電、火災の恐れがあります。電池ケースの中に水や異物が入ってしまった場合は電源を入れないでください。すぐに電池を取り出し、乾いた布で拭き取ってください。

● 医療機器の近くで使わないでください

医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。

● 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください

電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

注意

● ボタンを無理に押すなど乱暴に扱わないでください

テンキーは必ず指の腹で押してください。爪の先、とがった物では押さないでください。

● 暗証番号の管理に注意してください

暗証番号は必ず設定し、定期的に暗証番号を変更してください。

外出する時は、ドアがきちんと閉まっているか確認してください。

● 清掃に濡れた雑巾や揮発性のアルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください

感電や火災の恐れがあり、故障及び動作不良の原因にもなります。清掃時には乾いた布で軽く拭いてください。

● 硬い物（金づち等）で製品に衝撃を与えないでください

精密機器のため、強い衝撃を与えたり、散水による水洗いをしないでください。

漏電の恐れがある場所には設置しないでください。

※本製品は完璧な防犯機能を提供するものではありません。

製品規格

区 分		内 容	備 考
本 体	室外ユニット	68 (W) × 120 (H) × 13.5 (D) (ゴムパッキン除く)	防水保護等級 4 級 (IPX4)
	室内ユニット	68 (W) × 175 (H) × 36 (D) (ゴムパッキン除く)	対応ドア厚 32mm ～ 50mm
乾電池		単 3 乾電池 × 4 本	1 日 10 回の使用で約 1 年～ 1 年半使用可能
非常電源		モバイルバッテリー (5V, 1A 以上)	別途購入が必要

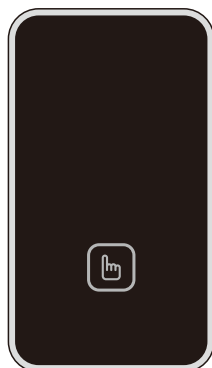
※ 電池の寿命は温度・湿度・使用回数及び乾電池の品質により差があります。

乾電池は必ず単 3 アルカリ乾電池、または単 3 リチウム乾電池をお使いください。充電式乾電池を使用すると故障の原因となります。

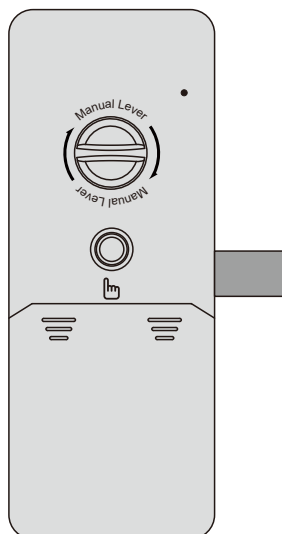
なお、電池については電池の取扱説明をよくお読みの上、ご使用ください。

構成品一覧

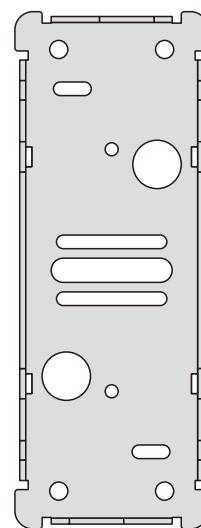
本体



室外ユニット ×1 台

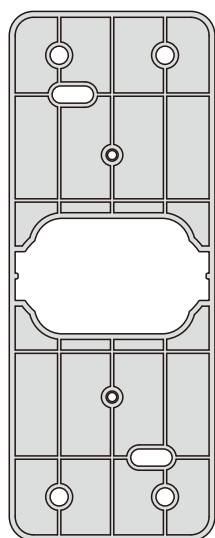


室内ユニット ×1 台

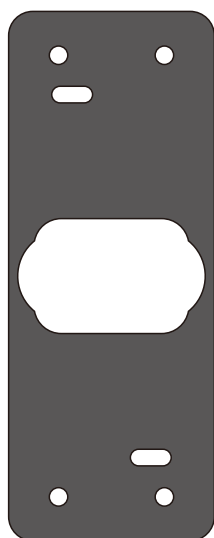


室内ユニット用ブラケット ×1 個

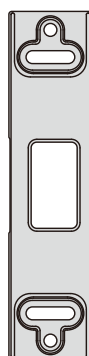
付属品



本体スペーサー 5mm
×1 枚



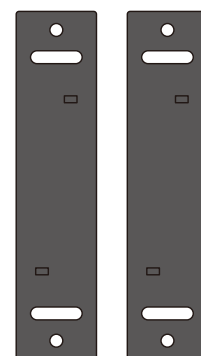
本体パッキン ×1 枚



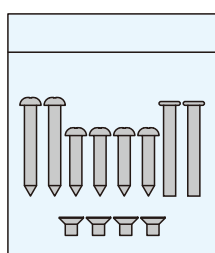
ストライク AS
×1 個



ストライクスペーサ 1.5mm
×1 枚



ストライクスペーサ 2.5mm
×2 枚

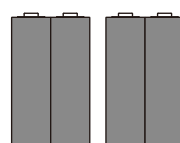


ネジセット (計 12 本)

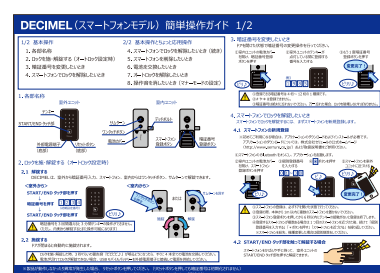
- M4×L6 (皿ネジ) ×4 本
- M4×L20 (ドリルネジ) ×4 本
- M4×L30 (ドリルネジ) ×2 本
- M4×L30 (ネジ) ×2 本



ストライクネジキャップ
×2 個

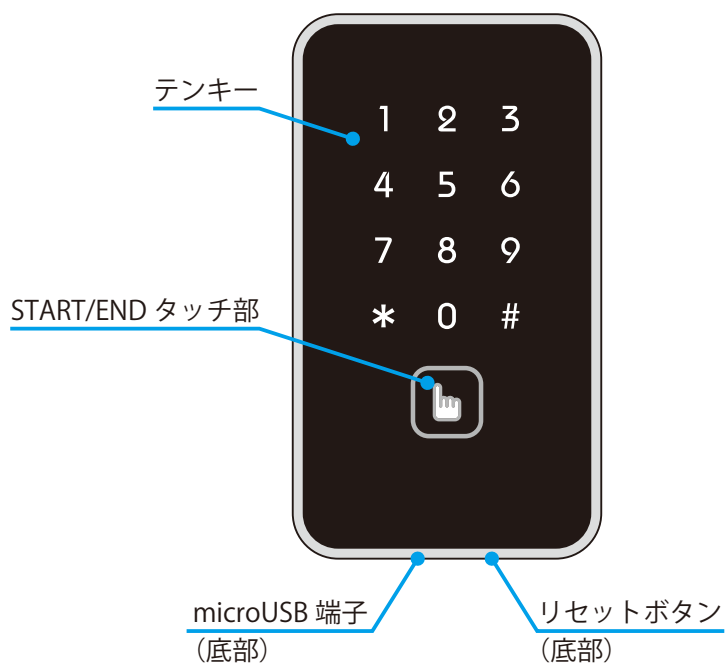


単 3 アルカリ乾電池
(2 本パック) ×2 個



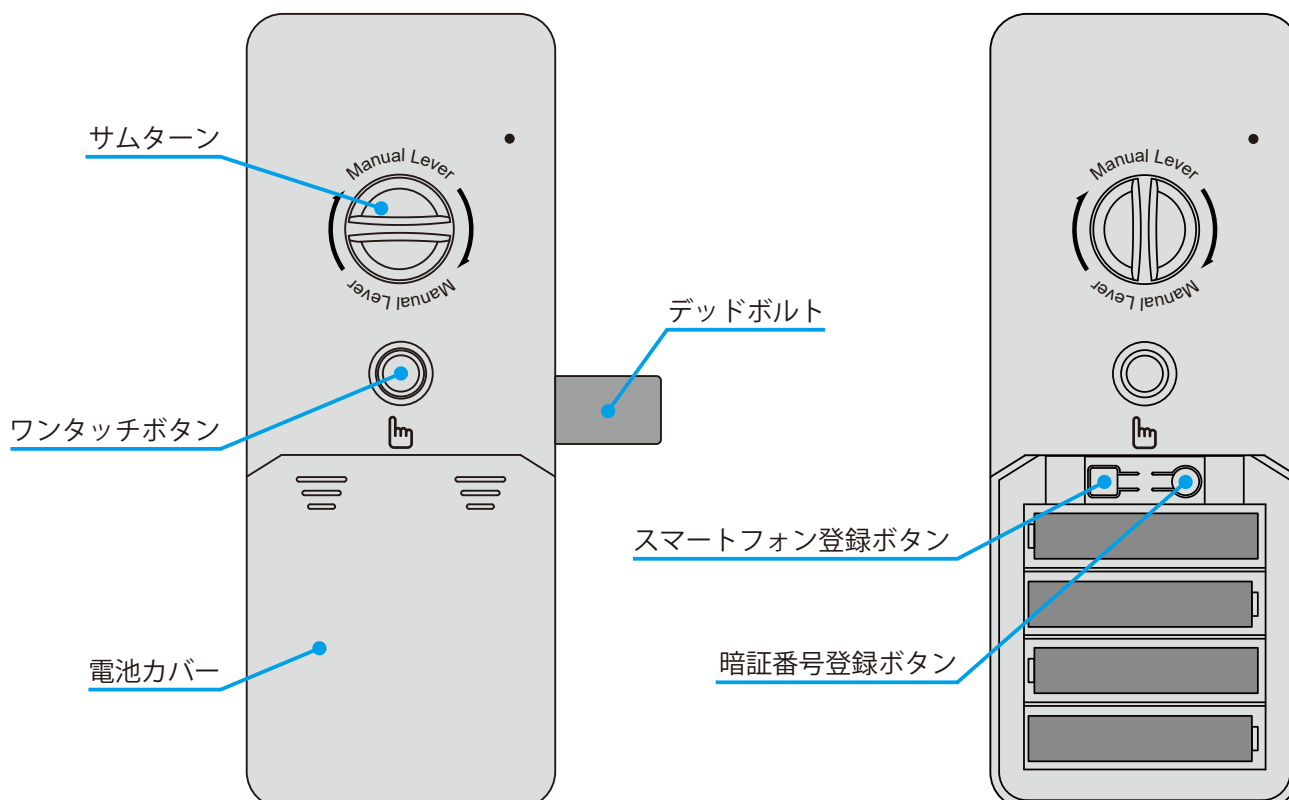
DECIMEL (スマートフォンモデル)
簡単操作ガイド ×1 枚

室外ユニット



※ 室外ユニットのタッチパネル表面には保護シートが貼られています。
ご使用前にセロテープなどを貼り付けて、保護シートを剥がしてからご使用下さい。

室内ユニット



取扱説明書

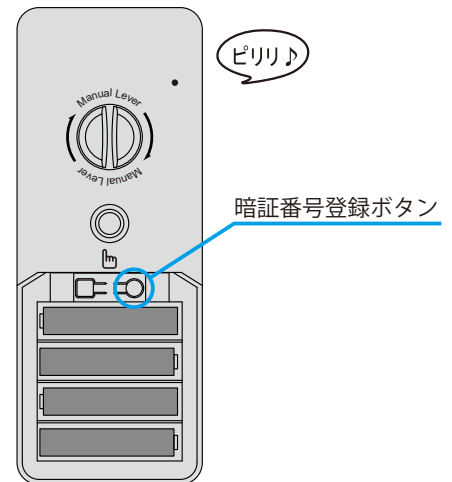
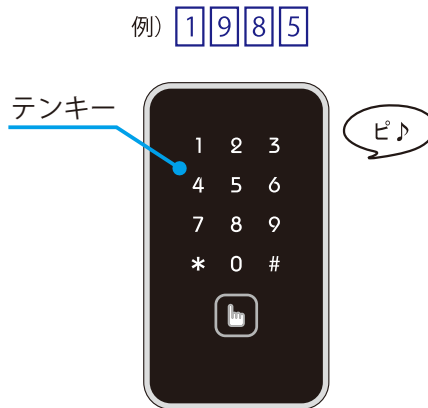
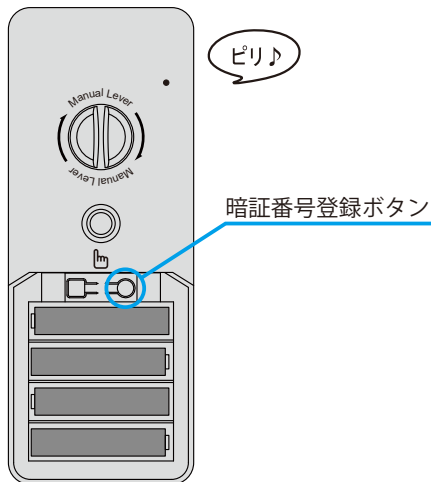
1. 暗証番号の登録 (初期設定： 1234)

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

① 室内ユニットの電池カバーを開け、
暗証番号登録ボタンを押します。
(テンキーが点灯します)

② テンキーが点灯している間に、
登録したい暗証番号 (4～12桁) を
入力します。

③ 暗証番号登録ボタンを押します。



※ 暗証番号入力中、6 秒間操作をしないと操作は取り消されます。

※ 登録できる暗証番号は、4 桁～12 桁の 1 種類です。
それ以外はエラーとなり、登録できません。

※ 「#」や「*」は登録できません。

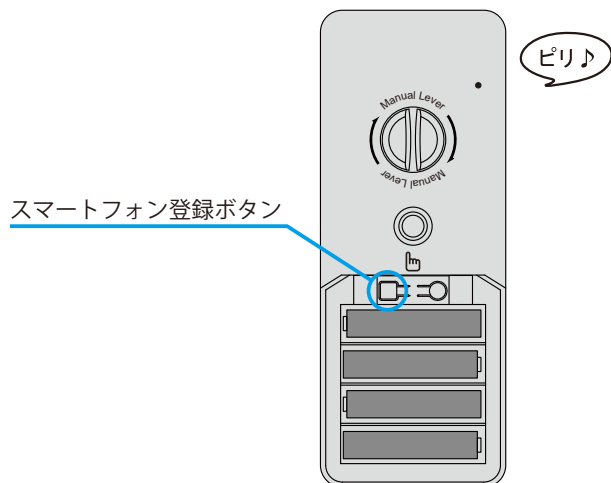
※ 暗証番号を再登録すると、以前に登録されていた暗証番号は自動的に削除されます。

※ 取り消しまたはエラーで終了した場合、新しい暗証番号は登録されていません。
以前に登録されていた暗証番号のままとなりますので、再度登録を行ってください。

2.スマートフォンの登録

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

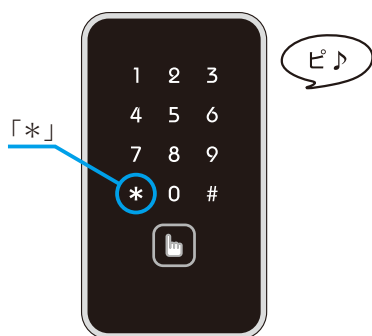
- ① 室内ユニットの電池カバーを開け、
スマートフォン登録ボタンを押します。
(テンキーが点灯します)



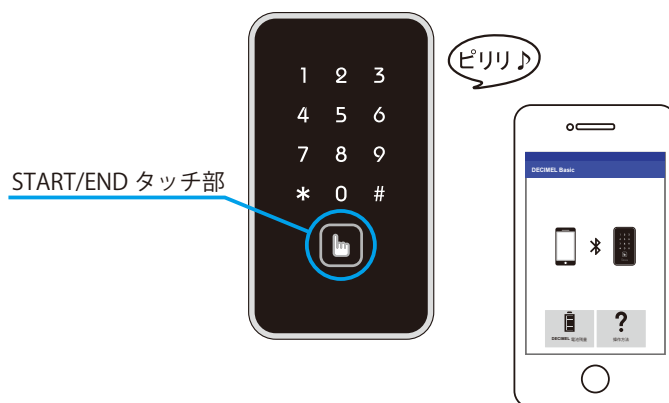
- ② テンキーが点灯している間に、
個別登録番号 (「01」～「30」) を入力します。



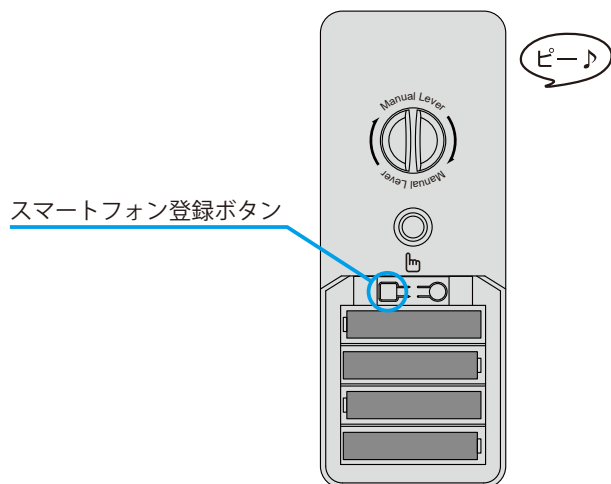
- ③ 「*」を押します。



- ④ 登録したいスマートフォンを START/END タッチ部に近づけます。
(スマートフォンの反応範囲は、本体から 1m 以内です)



- ⑤ スマートフォン登録ボタンを押します。
(6 秒後に自動で登録を終了します)



※ 登録の際は、本体から 1m 以内に複数のスマートフォンを置かないでください。

※ スマートフォンの Bluetooth が ON になっている必要があります。

※ スマートフォンの登録には、専用アプリケーションをダウンロードおよびインストールし、起動する必要があります。(iOS の場合は、アプリケーション画面が表示されている必要があります)

なお、専用アプリケーションのダウンロードおよびインストールについては、『16. スマートフォンアプリケーションのインストール』を参照してください。

※ 操作完了後は、アプリケーションを終了させてください。

※ スマートフォン登録ボタンを押してから 6 秒以内にテンキーの操作がないと登録は終了します。

※ 登録したいスマートフォンが複数ある場合は、1 台目のスマートフォンを START/END タッチ部に近づけた後、続けて②～④の操作を繰り返してください。

※ エラーで終了した場合は、登録されていません。以前に登録されていたスマートフォンのままとしますので、再度登録を行ってください。

※ スマートフォンは、最大 30 台まで登録可能です。

※ 既に登録している個別登録番号へ上書きすることはできません。
一旦削除してから再度登録なおしてください。

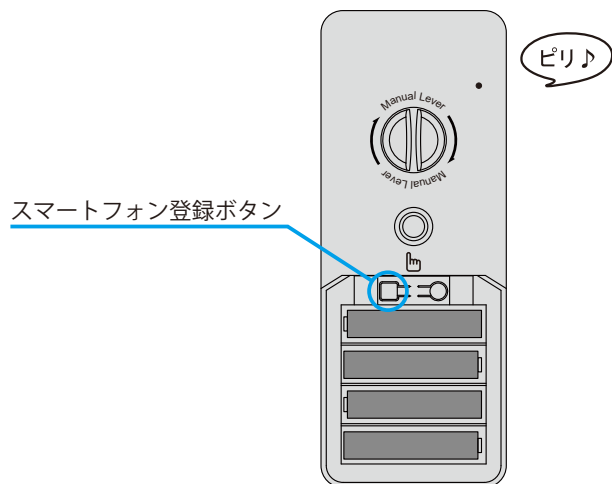
※ 1 台のスマートフォンで複数の個別登録番号へ登録することはできません。

3.スマートフォンの削除

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

3.1 スマートフォンの個別削除

- ① 室内ユニットの電池カバーを開け、スマートフォン登録ボタンを押します。(テンキーが点灯します)



- ② テンキーが点灯している間に、削除したいスマートフォンの個別登録番号 (「01」～「30」) を入力します。



- ③ 「#」を押すと削除完了です。



※ スマートフォン削除中、6 秒間操作をしないと削除は終了します。

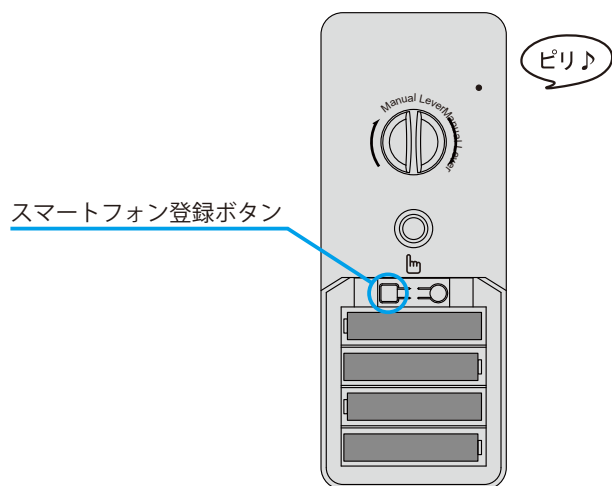
※ エラーで終了した場合は、削除されていません。
再度削除を行ってください。

3.スマートフォンの削除(つづき)

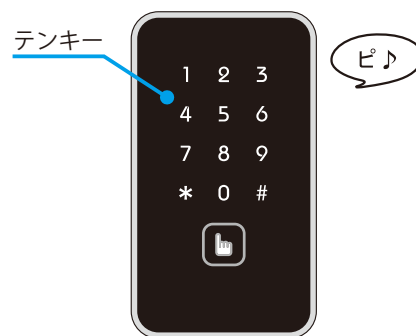
注)必ず扉を開けた状態で行ってください

3.2 スマートフォンの全体削除

- ① 室内ユニットの電池カバーを開け、
スマートフォン登録ボタンを押します。
(テンキーが点灯します)



- ② テンキーが点灯している間に、「99」と入力します。



- ③ 「#」を押すと削除完了です。



※ スマートフォン削除中、6 秒間操作をしないと削除は終了します。

※ エラーで終了した場合は、削除されていません。
再度削除を行ってください。

4. 室外からの解錠

4.1 暗証番号による解錠

① START/END タッチ部を押します。
(テンキー点灯します)



② テンキーが点灯している間に、暗証番号を入力します。



③ START/END タッチ部を押すと、解錠されます。



※ 誤った暗証番号や登録されていない暗証番号を入力すると、エラー音が鳴り、テンキーが5回点滅します。

※ 暗証番号を3回間違えると、3分間テンキーの操作ができません。その間、テンキーの「3」が点滅します。
(ただし、室内から解錠するとまた操作可能になります)

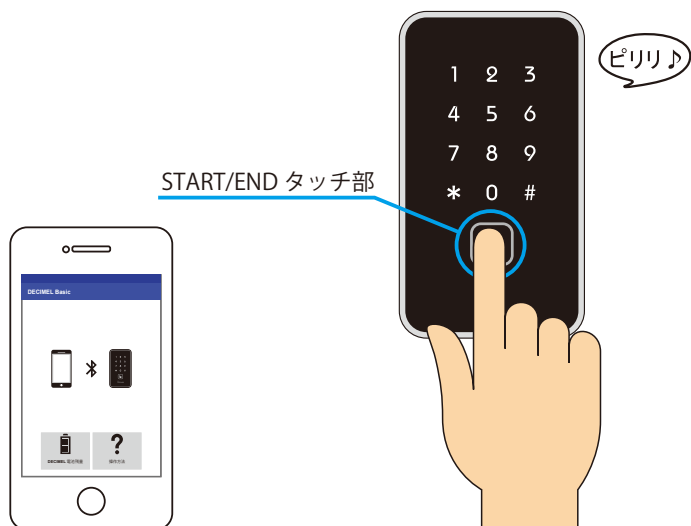
※ テンキーが点灯してから6秒間操作をしないと操作は終了します。

※ 解錠後、5秒以内にドアを開けないと、自動的に施錠されます。

4. 室外からの解錠 (つづき)

4.2 スマートフォンによる解錠

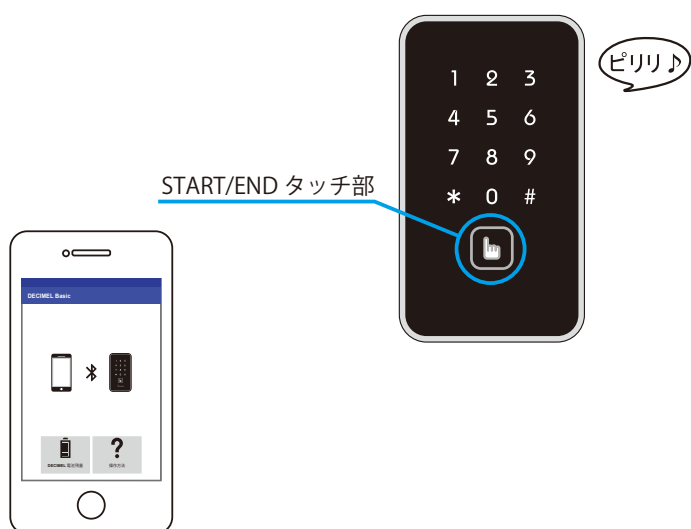
- ① スマートフォンを携帯し、START/END タッチ部を押します。
(スマートフォンの反応範囲は、本体から 1m 以内です)



- ※ スマートフォンの Bluetooth が ON になっている必要があります。
- ※ スマートフォンで解錠するには、専用アプリケーションをダウンロードおよびインストールし、起動する必要があります。(iOS の場合は、アプリケーション画面が表示されている必要があります) なお、専用アプリケーションのダウンロードおよびインストールについては、『16. スマートフォンアプリケーションのインストール』を参照してください。
- ※ 操作完了後は、アプリケーションを終了させてください。
- ※ スマートフォンが検知されない場合、操作は終了します。
- ※ 解錠後、5秒以内にドアを開けないと自動的に施錠されます。

4.3 スマートフォンによる解錠 (自動解錠モード時：13項参照)

- ① スマートフォンを START/END タッチ部に近づけると解錠します。
(スマートフォンの反応範囲は、本体から 1m 以内です)



- ※ スマートフォンの Bluetooth が ON になっている必要があります。
- ※ スマートフォンで解錠するには、専用アプリケーションをダウンロードおよびインストールし、起動する必要があります。(iOS の場合は、アプリケーション画面が表示されている必要があります) なお、専用アプリケーションのダウンロードおよびインストールについては、『16. スマートフォンアプリケーションのインストール』を参照してください。
- ※ 操作完了後は、アプリケーションを終了させてください。
- ※ スマートフォン自動認識設定をした後は、スマートフォンは本体から 5m 以上離れた所に保管してください。
- ※ スマートフォン自動認識設定をした状態でドアの開閉後 30 秒間は、防犯のため自動認識機能が停止されます。30 秒以内に外部から解錠したいときは START/END タッチ部に触れてください。
- ※ スマートフォンの自動認識を設定した場合、本体の電池の寿命は約 3 ヶ月以内です。
- ※ スマートフォンが検知されない場合、操作は終了します。
- ※ 解錠後、5秒以内にドアを開けないと自動的に施錠されます。
- ※ スマートフォン自動認識設定時、START/END タッチ部が常に点滅します。

5. 室外からの施錠

5.1 オートロック設定時

- ① ドアを閉めると自動で施錠されます。
(START/END タッチ部が3回点滅します)



5.2 オートロック解除時

- ① START/END タッチ部を押すと施錠されます。
(START/END タッチ部が3回点滅します)



6. 外部強制施錠 (初期設定:解除)

注)必ず扉を閉めた状態で行ってください

外部強制施錠とは、室内からワンタッチボタンで解錠できないようにする方法です。留守番中の子供のいたずら防止などに役立ちます。外部強制施錠中に室内から解錠したい場合は、サムターンを回すことによって解錠できます。

6.1 暗証番号による外部強制施錠

① 消灯している「*」を長押し (3 秒間) します。
(テンキーが点灯します)



② テンキーが点灯している間に、暗証番号を入力します。



③ START/END タッチ部 または「*」を押すと、外部強制施錠されます。



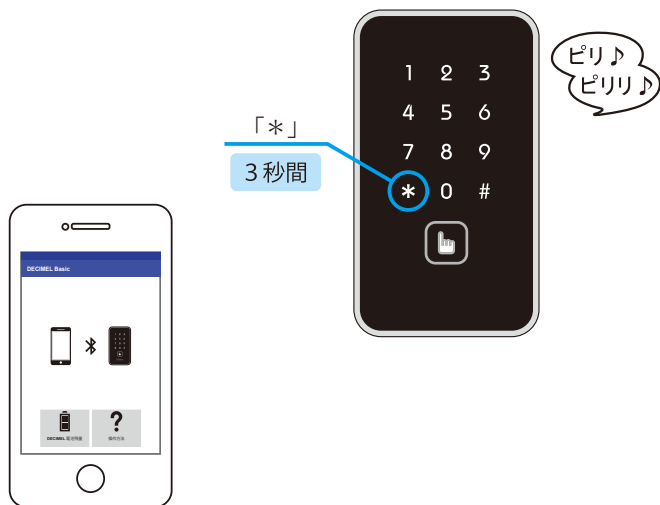
※ 誤った暗証番号や登録されていない暗証番号を入力すると、エラー音が鳴り、テンキーが 5 回点滅します。

※ 暗証番号を 3 回間違えると、3 分間テンキーの操作ができません。その間、テンキーの「3」が点滅します。
(ただし、室内から解錠するとまた操作可能になります)

※ テンキーが点灯してから 10 秒間操作をしないと操作は終了します。

6.2 スマートフォンによる外部強制施錠

- ① スマートフォンを携帯し、消灯している「*」を長押し（3 秒間）すると、外部強制施錠されます。
（スマートフォンの反応範囲は、本体から 1m 以内です）



※ スマートフォンの Bluetooth が ON になっている必要があります。

※ スマートフォンで外部強制施錠するには、専用アプリケーションをダウンロードおよびインストールし、起動する必要があります。
（iOS の場合は、アプリケーション画面が表示されている必要があります）

なお、専用アプリケーションのダウンロードおよびインストールについては、『16. スマートフォンアプリケーションのインストール』を参照してください。※専用アプリの配信は終了しています。

※ 操作完了後は、アプリケーションを終了させてください。

※ スマートフォンが検知されない場合は、操作は終了します。

6.3 外部強制施錠の解除方法

室外から解錠すると、外部強制施錠設定は解除されます。

※ 外部強制施錠は、設定した時だけの機能です。
一度室外から解錠すると設定は解除され、通常モードで動作します。

7.室内からの解錠／施錠

● ワンタッチボタンを押す、またはサムターンを回すことによって解錠／施錠できます。

● オートロック設定時は、ドアが閉まると自動的に施錠されます。

※ワンタッチボタンを押してから、またはサムターンを回してから5秒以内にドアを開けないと、自動的に施錠されます。

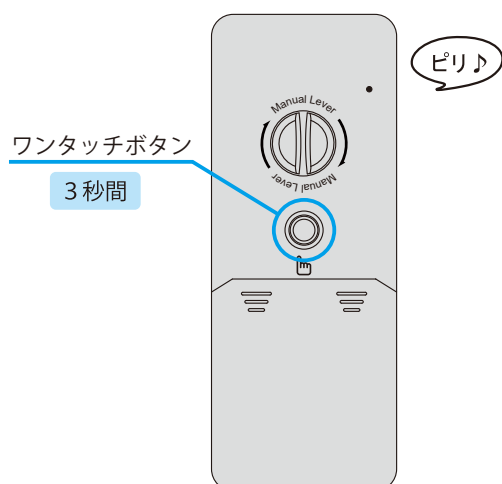
8.オートロックの設定／解除（初期設定:設定）

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

ドアの開閉が頻繁にある場合、オートロックを解除の状態に設定するとドアを開閉する度にロックが自動的に施錠されません。オートロック解除の設定は、ドアを開けた状態で行ってください。

8.1 オートロックの解除方法

- ① ワンタッチボタンを長押し（3 秒間）します。
（テンキーが点灯します）



- ② テンキーが点灯している間に「0」を入力すると、オートロックが解除されます。

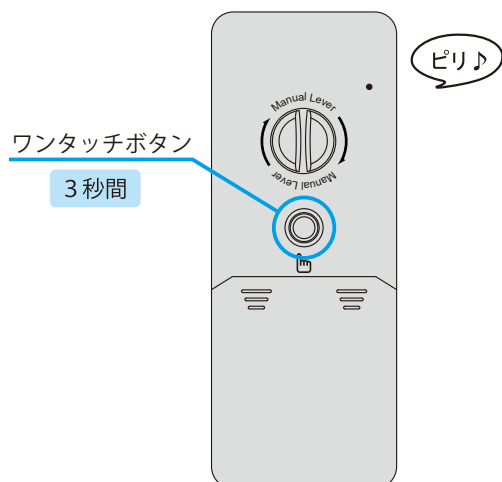


★ オートロック解除時に室外からドアを施錠したい場合は、START/END タッチ部を押します。



8.2 オートロックの設定方法

- ① ワンタッチボタンを長押し（3 秒間）します。
（テンキーが点灯します）



- ② テンキーが点灯している間に「0」を入力すると、オートロックが設定されます。

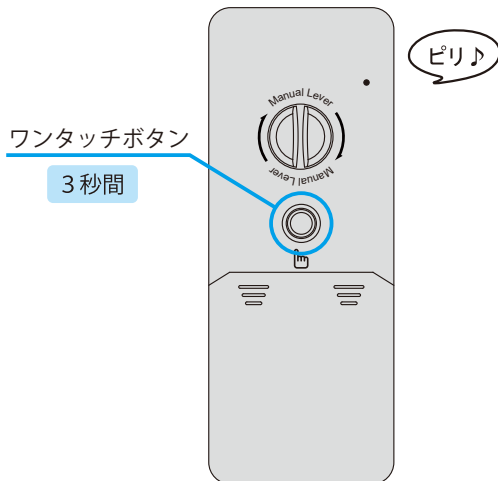


9. マナーモード

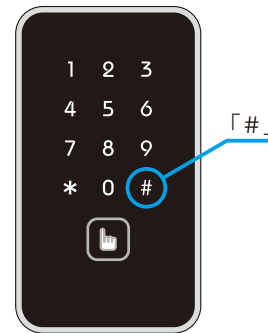
注)必ず扉を開けた状態で行ってください

9.1 マナーモードの設定方法

- ① ワンタッチボタンを長押し（3 秒間）します。
（テンキーが点灯します）



- ② テンキーが点灯している間に「#」を押すと、
マナーモードが設定されます。



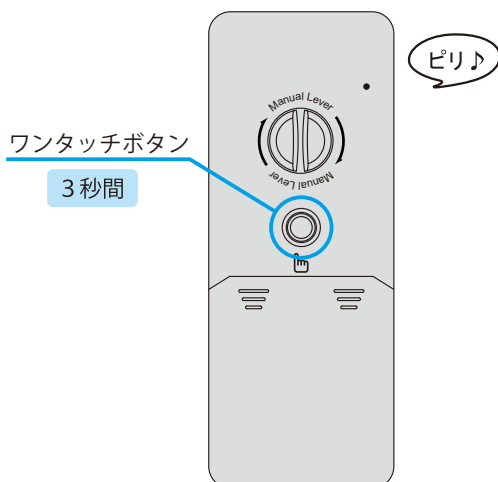
※一度設定すると、解除するまでマナーモードで動作します。

※マナーモード設定操作中、6 秒間操作をしないと設定は終了します。

※マナーモード中でも、警報音（電池交換お知らせ、侵入／火災警報、暗証番号間違い）は鳴ります。

9.2 マナーモードの解除方法

- ① ワンタッチボタンを長押し（3 秒間）します。
（テンキーが点灯します）



- ② テンキーが点灯している間に「#」を押すと、
マナーモードが解除されます。



※一度解除すると、設定するまで通常モードで動作します。

※マナーモード解除操作中、6 秒間操作をしないと解除は終了します。

10. 侵入警報と火災感知および機器故障について

- 強制的にドアを開けようとした場合、テンキーの「9」が点灯し、警報音『ピー♪』が3分間鳴ります。暗証番号かスマートフォンで認証すると、警報音が鳴りやみます。
- 室内で80℃以上の熱が感知されると、ドアは解錠されます。（施錠できなくなります）その際、テンキーの「8」が点灯し、警報音『ピー♪』が3分間鳴ります。暗証番号かスマートフォンで認証すると、警報音が鳴りやみます。
- 電子錠本体で故障が検知された場合、テンキーの「7」が点灯し、警報音『ピー♪』が3分間鳴ります。暗証番号かスマートフォンで認証すると、警報音が鳴りやみます。

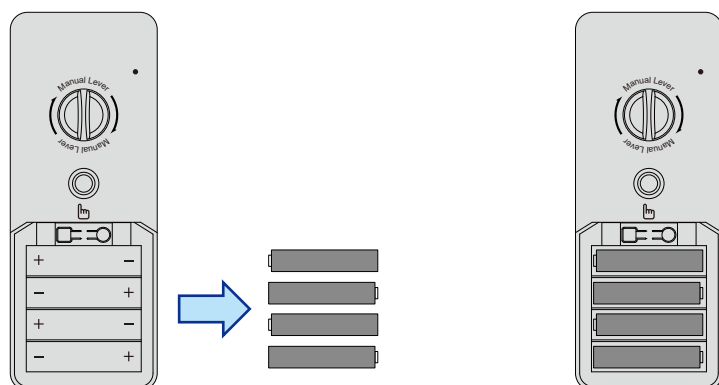
11. 電池の交換について

- 施・解錠時、テンキーの「4」が点滅し、本体から3秒ぐらいの警告音『ピロリロリロリ♪』が鳴るようになったら、電池交換時期をお知らせするサインです。
（サムターンを使用して施・解錠した場合は、警告音は鳴りません）
すぐに本体の乾電池を4本全て新しいものと交換してください。
- 乾電池は、必ず単3アルカリ乾電池または単3リチウム乾電池をご使用ください。
充電式乾電池は使用しないでください。故障の原因となります。
電池の寿命は1日10回の使用で、約1年～1年半です。
- 乾電池挿入時、電池の極性（+-）を確認してください。逆挿入すると漏液や破裂の原因となります。
- 電池については、電池の取扱説明をよくお読みの上、ご使用ください。

<電池の交換方法>

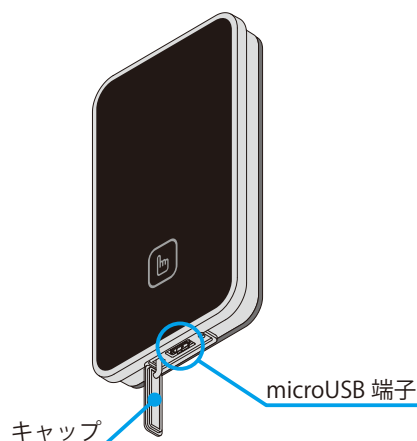
① 室内ユニットの電池カバーを開け、電池を取り出します。

② 電池の向きを間違えないよう、表示通りに電池を入れます。



1 2. 乾電池が完全に放電した場合

- 乾電池が放電してしまいロックが解除できない場合は、モバイルバッテリーを室外ユニット下部のmicroUSB端子に接続し、電源を供給してください。
なお、解錠後はキャップを元に戻してください。
(防水性能確保のため)

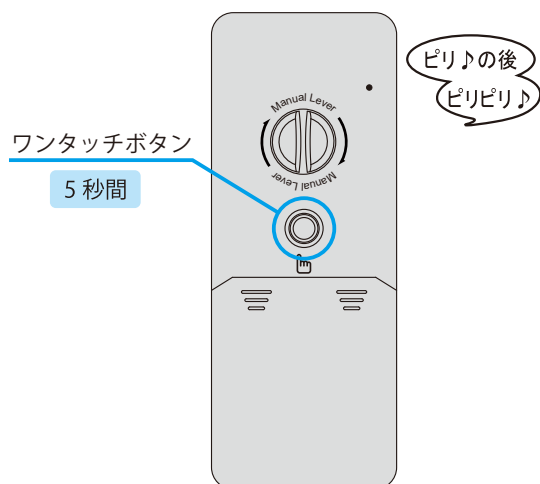


1 3. 自動解錠モード (初期設定: 手動)

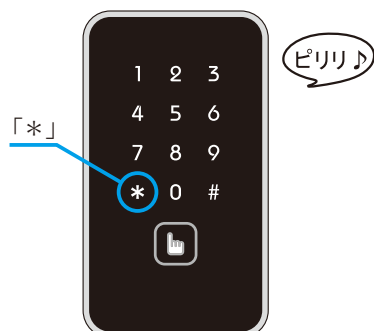
注)必ず扉を開けた状態で行ってください

1 3. 1 スマートフォンの自動認識設定

- ① ワンタッチボタンを長押し (5 秒間) します。
(テンキーが点灯→点滅するまで押し続けてください)
- ② テンキーが点灯している間に、暗証番号を入力します。



- ③ 「*」を押します。



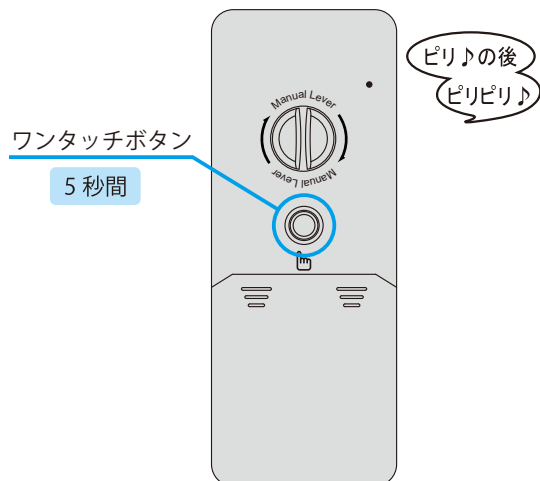
- ※ スマートフォン自動認識設定をした状態でドアの開閉後 30 秒間は、防犯のため自動認識機能が停止されます。
30 秒以内に外部から解錠したいときは、START/END タッチ部に触れてください。
- ※ スマートフォン自動認識設定をした後は、スマートフォンは本体から 5m 以上離れた所に保管してください。
- ※ スマートフォン自動認識を設定した場合、電池の寿命は約 3 ヶ月以内です。
- ※ スマートフォン自動認識設定時、START/END タッチ部が常に点滅します。

1 3. 自動解錠モード (初期設定: 手動) (つづき)

注) 必ず扉を開けた状態で行ってください

1 3. 2 スマートフォンの自動認識解除

- ① ワンタッチボタンを長押し (5 秒間) します。
(テンキーが点灯→点滅するまで押し続けてください)



- ② テンキーが点灯している間に、暗証番号を入力します。



- ③ 「#」を押します。

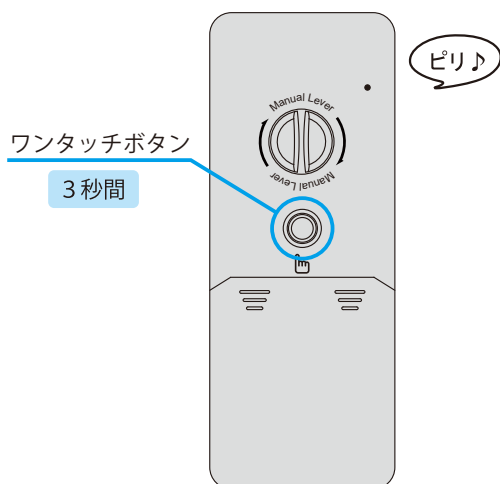


1 4. 電池残量表示 (初期設定:解除)

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

1 4. 1 電池残量表示モードの設定方法

- ① ワンタッチボタンを長押し (3 秒間) します。
(テンキーが点灯します)



- ② テンキーが点灯している間に「6」を押すと、
電池残量表示モードが設定されます。

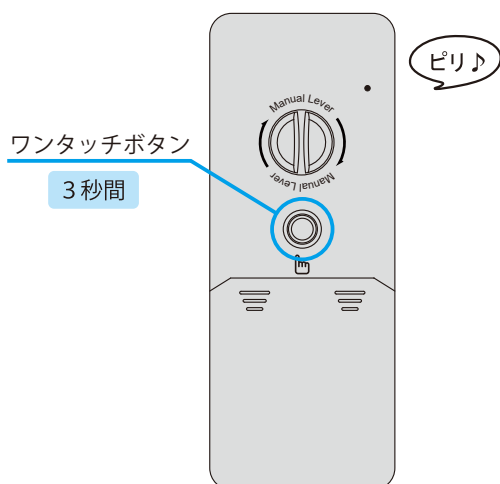


※ 一度設定すると、解除するまで電池残量表示モードで動作します。

※ 電池残量表示モード設定操作中、6 秒間操作をしないと設定は終了します。

1 4. 2 電池残量表示モードの解除方法

- ① ワンタッチボタンを長押し (3 秒間) します。
(テンキーが点灯します)



- ② テンキーが点灯している間に「6」を押すと、
電池残量表示モードが解除されます。



※ 一度解除すると、設定するまで通常モードで動作します。

※ 電池残量表示モード解除操作中、6 秒間操作をしないと解除は終了します。

1 4. 電池残量表示 (初期設定:解除) (つづき)

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

1 4.3 本体電池残量表示

暗証番号、ワンタッチボタンまたはスマートフォン解錠時、本体電池残量をテンキーとスマートフォンで表示します。
(テンキー表示は、電池残量表示モードを設定した場合のみとなります)

◆ テンキー表示の場合 (電池残量表示モード設定時のみ)

「0」～「5」の6段階で表示します。(0：空～5：満タン)

テンキーの「0」が点灯してから「4」が点滅し、本体から3秒ぐらいの警告音『ピピピピ♪』が鳴るようになったら、電池交換時期をお知らせするサインです。

すぐに本体の乾電池を4本全て新しいものと交換してください。

◆ スマートフォン表示の場合

画面内に6段階で表示します。

電池残量表示が赤くなったなら電池交換時期をお知らせするサインです。

すぐに本体の乾電池を4本全て新しいものと交換してください。

※専用アプリの配信は終了しています。



「DECIMEL 電池残量」をクリックすると、現在表示している電池残量を測定した時刻を表示します。



※ スマートフォンを使用して解錠した際の電池残量および更新日時を表示します。

※ 乾電池は、必ず単3アルカリ乾電池または単3リチウム乾電池をご使用ください。

充電式乾電池は使用しないでください。故障の原因となります。

電池の寿命は1日10回の使用で、約1年～1年半です。

※ 乾電池挿入時、電池の極性(+)を確認してください。逆挿入すると漏液や破裂の原因となります。

※ 電池については、電池の取扱説明をよくお読みの上、ご使用ください。

15. その他の機能

注)必ず扉を開けた状態で行ってください

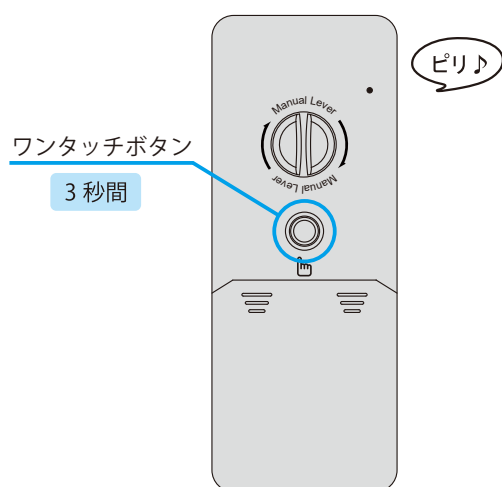
15.1 デッドボルト引っ掛けりお知らせ機能

解錠／施錠時のデッドボルトの動作中 または ストライクなどの問題によりデッドボルトが引っかった場合、警報音が鳴ります。

15.2 音量調整機能（初期設定：3（音量：大レベル））

① ワンタッチボタンを長押し（3 秒間）します。
（テンキーが点灯します）

② テンキーが点灯している間に、
「1」「2」「3」のいずれかを入力します。



※専用アプリの配信は終了しています。

16. スマートフォンアプリケーションのインストール

初めてご利用になる場合は、アプリケーションのダウンロードおよびインストールが必要です。
アプリケーションのダウンロードおよびインストールは、画面の指示に従って行ってください。

アプリケーションのダウンロードはこちらから行ってください。

<http://www.serrure.co.jp/decimel.html#app>

使用上の注意点

使用上の注意点

- **暗証番号は、絶対に忘れないでください。**暗証番号を忘れた場合、製品本体の破壊及びドアの破壊を伴う出張作業となり、お客様負担となります。
(集合住宅などで管理責任者から暗証番号を通知されている場合は、一度お問い合わせください)
- 暗証番号は、定期的に変更することにより保安性が高まります。(集合住宅などで管理責任者番号が事前に設定されているため暗証番号の変更ができない場合、管理責任者にご連絡ください)
- 施・解錠時、テンキーの「4」が点滅し、本体から3秒ぐらいの警告音『ピピピピ♪』が鳴るようになったら、直ちに電池を4本全て新しいものに交換してください。
(サムターンを使用して施・解錠した場合は、警告音は鳴りません)
その際、単3アルカリ乾電池 または 単3リチウム乾電池以外のものを使用しないでください。
漏液や故障の原因になります。
- 電池は、交換時期でなくても定期的に(6ヶ月ごと)乾電池の状態を確認し、漏れや異常が確認された場合は直ちに新しいものと交換してください。
- スマートフォンで施・解錠を行うには、専用アプリケーションをダウンロードおよびインストールし、起動する必要があります。(iOSの場合は、アプリケーション画面が表示されている必要があります)
なお、専用アプリケーションのダウンロードおよびインストールについては、『16. スマートフォンアプリケーションのインストール』を参照してください。
- スマートフォンでの操作完了後は、アプリケーションを終了させてください。
- スマートフォンの反応範囲は、本体から1m以内です。範囲外では動作しませんので、ご注意ください。
- 室外ユニットのタッチパネル表面には保護シートが貼られています。ご使用前にセロテープなどを貼り付けて、保護シートを剥がしてからご使用下さい。

ご留意いただきたいこと

- スマートフォンが反応範囲内にあれば、スマートフォンを携帯している人以外でも施・解錠できます。
- スマートフォンが反応範囲内にあるとき、大雨などで室外ユニットに水がかかると、ドアが施・解錠する場合があります。（ドアの開閉操作がなければ、解錠されても約5秒後に自動で施錠します）
- スマートフォンの反応範囲内に他のスマートフォンがあると、解錠できない場合があります。
- 手袋を着用していると、室外ユニットが反応しないことがあります。
- DECIMELスマートフォンモデルは、Bluetoothを使用するシステムのため、次のような場合は正常に動作しなかったり、動作が不安定になることがあります。
 - ◇ 近くにテレビ塔や発電所・ガソリンスタンド・放送局・大型ディスプレイ・空港・工事現場など、強い電波やノイズの発生する場所のとき
 - ◇ スマートフォンが次のような金属製のものに接していたり、覆われたりしているとき
 - ・アルミ箔などの金属の貼られたカード
 - ・アルミ箔を使用した箱
 - ・金属製の財布やカバン
 - ・小銭
 - ・カイロ
 - ・CDやDVDなどのメディア類
 - ◇ スマートフォンを次のような電波を発信する製品と同時に携帯しているとき
 - ・携帯電話やコードレス式電話などの無線通信機器
 - ・パソコンや携帯情報端末（PDAなど）
 - ・デジタルオーディオプレーヤー
 - ・ポータブルゲーム機器
 - ◇ 充電器など電子機器の近くにスマートフォンを置いたとき
 - ◇ 電子レンジの近くにスマートフォンを置いたとき
 - ◇ 無線LANが構築されている場所のとき
- スマートフォンでのBluetooth通信時に情報漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

【無線についての注意】

本製品で使用するBluetooth通信における電波の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

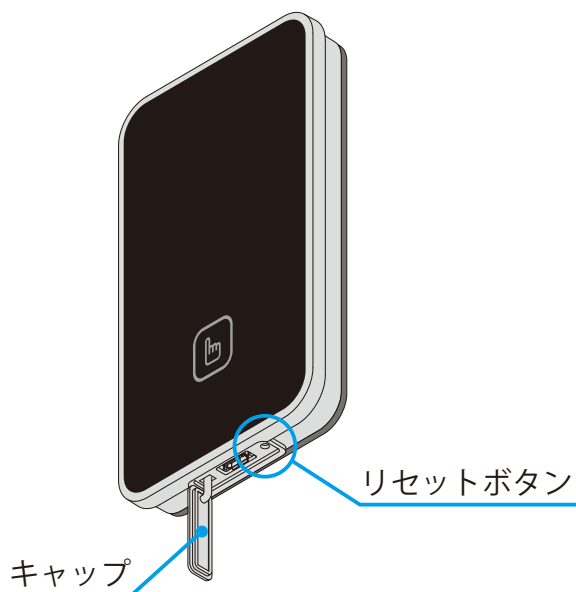
万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

異常が発生した場合のリセット方法

室外ユニット下部のキャップを外すとリセットボタン（穴）がありますので、ピンなどの先が細いものを差し込んでリセットしてください。（暗証番号、登録したスマートフォンは初期化されません）
リセットしても症状が改善されない場合は故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店またはコールセンターまでご連絡ください。

なお、リセット後はキャップを元に戻してください。

（防水性能確保のため）



故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、まずは下記のご確認をお願いします。

ワンタッチボタンを押しても解錠しない。

- ▶ ドアがしっかり閉まっていない可能性があります。ドアがしっかり閉まっているかどうか確認してください。
- ▶ 外部強制施錠が設定されている可能性があります。サムターンを回して解錠してください。

ピー♪という音（警報音）が鳴りやまない。

- ▶ ドアがしっかり閉まっていることを確認後、暗証番号を入力するかスマートフォンで解錠してください。

暗証番号の入力を3回以上連続で間違えてしまい、ロックがかかった。

- ▶ ロックは3分で解除になります。3分経ってから再度正しい暗証番号を入力してください。

新しい電池に交換しても操作できない。

- ▶ 電池の向きが正しくない、またはしっかりと入っていない場合がありますので確認してください。
- ▶ リセットボタンを押してください。

暗証番号の変更、スマートフォンの追加登録ができない。

- ▶ 電池の残量が少ないと変更・登録ができません。新しい電池に4本全て交換してください。